

(仮称)浪江国際研究学園都市構想【中間報告】 パブリックコメント実施結果について

- 1 実施期間 令和5年12月18日から令和6年1月19日まで
- 2 実施方法 平成23年3月11日時点で町に住民票があった世帯及び現在、町に住民票がある世帯の世帯主（広報なみえ発送世帯＝8,151世帯）に対して、郵送によりパブリックコメントの募集を実施するとともに、町ホームページにおいても募集を実施しました。
- 3 結果等
  - (1) 意見提出者数 123名
  - (2) 意見総数 252件
  - (3) ご意見に対する対応 別紙のとおり

○項目別意見数

大項目	中項目	小項目	意見数	小計
表紙	—	—	1	1
はじめに	—	—	1	1
1. 本構想の位置づけ	—	—	4	4
2. F-REIの概要	—	—	9	9
3. 本構想のビジョン	—	—	5	5
4. 浪江町を取り巻く状況	浪江町の現状	—	18	39
	浪江町の魅力	—	13	
	浪江町のこれからの課題	—	8	
5. 目標	—	—	5	5
6. 各目標における取組の方向性	目標1 誰もが過ごしやすいまちづくり	方向性① 地域と多様な主体の共生を促進するコミュニティ形成	0	87
		①-1 産学官民が一体となったコミュニティ形成	4	
		①-2 外国人受入れに向けた機運醸成	5	
		①-3 外国人受入れに向けた環境整備	7	
		方向性② 地域と多様な主体の共生を促進する都市整備	11	
		②-1 都市整備の考え方	4	
		②-2 具体的な都市機能	12	
		②-3 広域的アクセスの向上のための要望活動の実施<<広域連携>>	8	
		②-4 浜通り地域・浪江町内外アクセスの向上	10	
		②-5 浪江国際研究学園都市の形成	26	
	目標2 浜通り・福島県の広域連携による産業振興・雇用創出	方向性③ 実験・実証しやすい環境づくり	3	20
		③-1 先端研究などの実証フィールドや、リビングラボの展開	4	
		③-2 研究成果の社会実装などによる社会課題の解決	5	
		方向性④ 創造的な産業空間づくり	5	
		④-1 F-REIをはじめとした多様な主体の研究成果の産業化	1	
		④-2 研究開発や産業化を担う多様な主体の集積促進に向けた地域の魅力向上	2	
		④-3 多様な主体の誘致に向けた情報発信	0	
	方向性⑤ 浜通り・福島県全体での価値向上の好循環・連鎖の形成	0	14	
	⑤-1 産学官民連携の推進	0		
	⑤-2 共創の仕組みづくり	0		
目標3 国際的な研究環境で活躍し、復興をリードする人材の育成・確保	方向性⑥ 人材や担い手の育成・確保	3	14	
	⑥-1 復興をリードする人材や担い手の育成・確保	3		
	⑥-2 ここでしかできない教育の創出	1		
	方向性⑦ 国際的な学術・教育空間づくり	2		
目標4 伝統文化の承継と新たな浪江文化の創出	⑦-1 研究機関や事業者等の集積に向けた環境整備	0	10	
	⑦-2 教育環境整備	5		
	方向性⑧ 新たな浪江文化（なみえスタイル）の創出	4		
	⑧-1 地域の歴史・文化・伝統の承継	3		
	⑧-2 地域の魅力の発信・訴求	1		
⑧-3 新たな浪江文化の創出	2			
7. 未来の浪江町のイメージ	—	—	2	2
全体に関すること	—	—	41	41
その他	—	—	14	14
合 計				252

○対応区分別意見数

対応区分	意見数
中間報告に記載済みの意見	0
ご意見を反映いたします	24
ご意見として受け止めます	228
合 計	252

※今後、関係機関との協議等の結果を踏まえ、対応が変更となる可能性がございますので予めご承知おきください。

4 策定までの流れ

- 2月14日 パブリックコメント結果公表
- 3月中 町議会全員協議会
- 3月末まで 構想策定
- 4月以降 構想【概要版】の配布（広報なみえへの折り込みを予定）